

# 松菱跡に手作り「道」

## 7日まで 屋台やライブ遊べる場

浜松市中区鍛冶町の旧松菱百貨店跡地に三日、手作りの「道」ができた。NPワークシヨップで、市民ら



砂利を敷き詰めて道をつくる参加者  
＝浜松市中区の旧松菱百貨店跡地で

約五十人が砂利を手で敷き詰めてつくった。会場には七日まで飲食や物販の屋台が並び、ライブも行われる。

イベントは「オン・ライオン・クロスロード」（中日新聞東海本社後援）と称し、「松菱跡地に入れる五日間」と銘打つ。同NPPO法人の久保田翠理事長は「コロナ禍で店の人が困っている姿を見て、何とかしないといけないと思った。遊べる場所をつくるのが目的」と説明する。

跡地を所有するアサヒコーポレーション（中区）の協力を受けて実現。この日は親子連れらがシャベルや一輪車で砂利を運び、二時間ほどで敷地内を十文字に貫く道を出現させた。ステーションの床に絵を描いたり、野球やバドミントンを楽しんだりする姿も見られた。参加した広沢小五年の岩

倉優<sup>ゆづ</sup>君（こ）は「みんなで協力してでき、すごく楽しかった」と笑顔を見せた。母の万友美さん（四）は「松菱は屋上の遊園地に連れて行ってもらった記憶があ

る。こうして敷地に入ると（中心市街地の）空の広さを感じた」と感慨深げだった。旧松菱百貨店は二〇〇一年に経営破綻して閉店した。（高橋雅人）